

# 環境うえだ

## 回覧

令和3年 2月16日号

生活環境部

生活環境課 (電話23 - 5120) [裏面]

廃棄物対策課 (電話22 - 0666) [表面]

## 新型コロナウイルス感染防止のためのごみの出し方

新型コロナウイルスに感染した方やその疑いのある方がご家庭にいらっしゃる場合、以下のごみの捨て方に沿ってごみを出してください。

また、感染拡大を防止するため、感染されていない方も以下のごみの捨て方をご参考ください。収集作業中の感染リスクを減らし、ごみの収集を安全に継続して行うためにも、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

### ◆ティッシュやマスクを処理する際は、密閉してください

①ごみ箱にごみ袋をかぶせませす。いっぱいになる前に早めに②のとおりごみ袋をしぼって封をしましょう。

②マスク等のごみに直接接触することがないようにしっかりと結びます。

③ごみを捨てた後は石鹸を使って、流水で手をよく洗いましょう。

鼻水等が付着したティッシュやマスクは、ビニール袋等に入れ、密閉したうえで可燃ごみの袋に入れてください。



※万一、ごみが袋の外に触れた場合は、二重にごみ袋に入れてください。

### ◆プラスチック製容器や、資源物（びん、缶、ペットボトル）の出し方

・物の表面に付着したウイルスが感染する力を失うまでに3日程度の時間がかかる と言われています。  
・プラスチック製容器、びん、缶、ペットボトル等は、**水で洗った後、乾燥させ1週間程度ご自宅で保管していただく**から排出してください。

(参照)

環境省「廃棄物処理における新型コロナウイルス感染症対策に関わるQ&A(地方公共団体向け)」より



### ◆ごみの出し方

集積所にごみを出すときはしっかり口を縛り、中身が飛散しないようにしてください。

### スプレー缶やカセットボンベを「燃やせないごみ（赤字の指定袋）」に入れないでください！

上田市では、「燃やせないごみ（赤字の指定袋）」として排出されたスプレー缶が原因とみられるごみ収集車の火災が、毎年発生しています。使用済のスプレー缶やカセットボンベは自治会資源物回収かウィークエンドリサイクルへ出してください。



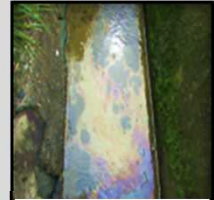
(裏面もご覧ください)



# 漏油事故に御注意を!



冬から春にかけての暖房器具の使用に伴い、ホームタンクからの漏油事故が多く発生しています。灯油が河川に流出すると、水道水源の汚染や魚類・水生生物、農作物等に被害を及ぼす恐れがあります。また、河川に流出がない場合でも、火災や土壌・地下水汚染の原因となる場合があります。漏油事故のほとんどが不注意によるものなので、ホームタンクを持つ家庭では以下のことに十分注意し、事故を防ぎましょう。



河川に流出した灯油

**もし漏油事故を起こしてしまった場合は、すぐにお近くの消防署、もしくは市役所生活環境課、各地域自治センターに御連絡ください。**

- 1** 使用前にバルブや配管、タンク本体に腐食や亀裂がないか確認しましょう
- 2** ホームタンクからの小分け作業中は絶対にその場を離れないようにしましょう
- 3** 給油後はバルブがきちんと閉まっているか必ず確認しましょう
- 4** 灯油の残量が異常に減っていないか定期的に確認しましょう



## ポイ捨てされたごみ どこへ行くか 知っていますか?

上田市では、清潔で美しいまちづくりを推進し、良好な環境を維持することを目的に、平成18年の合併の際に「上田市ポイ捨ての防止等に関する条例」を施行しました。しかし、10年以上経過した現在もポイ捨ては依然としてなくなるという現状があります。また、近年では、マイクロプラスチック(捨てられたペットボトルやビニール袋、ストローといったプラスチック製品が、自然環境中で劣化し、小さな破片になったもの)による海洋汚染も深刻な問題となっています。環境を守るためにも、ごみの分別はしっかりと行い、貴重な資源を再利用するとともに、ポイ捨ては絶対にやめましょう。

